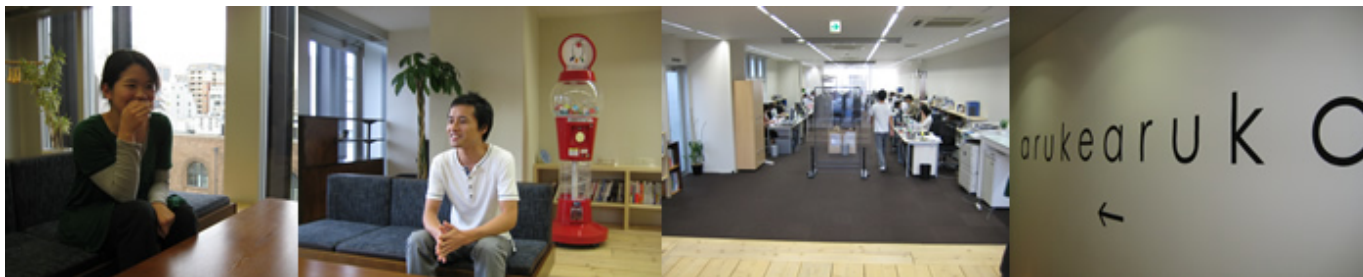


## 「開発委託先のオフィスとつなぎ、開発担当者間の情報伝達をスピードアップ！」



## お客様プロフィール

京都造形芸術大学芸術教育研究機構（AERO／エアロ）でアルケアルコは生まれました。2002年から5年間にわたる国の支援を受け、産官学共同研究体AEROとして研究開発を行い、その成果として『アルケアルコα版』を開発、2006年5月に株式会社アルケアルコを設立されました。

『アルケアルコ』は、ウェブ上のデータを「つくる」「集める」「つなぐ」「整理する」ことができる情報建築プラットフォームで、グループウェア、ブログ、SNS等さまざまな異なるアプリケーションが同一プラットフォーム上で利用でき、簡単に情報検索／整理／編集ができます。

2007年8月にBtoB（企業向け）のサービスを公開し、10月にはBtoCの公開を予定されています。

アルケアルコ社のオフィスは、「第20回日経ニューオフィス賞（近畿ブロック）」において、「近畿ニューオフィス賞特別賞」（アイデア賞）を受賞！京都造形大の学生たちによるデザインコンペを経て、自由な発想を活かしたユニークなオフィスデザイン。

エレベータを降りて左手、扉を開けると、明るく開放感のある空間が拡がり、大きなガラス窓越しには京都市街地のランドマーク、新風館が見られます。

会社名：株式会社アルケアルコ

本店所在地：京都市中京区烏丸通姉小路下る  
場之町 599 CUBE OIKE 6階

URL：<http://arukearuko.co.jp/>

事業内容：インターネット関連事業～Webサービスシステム『アルケアルコ』の開発・販売



## 導入理由



松原 大策 開発部長

松原氏 「SOBA プロジェクトとは、アルケアルコα版の研究開発を行ったAERO時代からパートナーシップがありますので、テレビ会議システム導入の際は、何の迷いもなく、真っ先にSOBAプロジェクトのサービスに、ということを決まりました。

東京の会社に開発委託をしていましたので、SOBA mieruka でオフィスを常時つないで、仕様をつめたり、開発者同士があたかもとなりで作業しているかのような環境をつくりたい、という意図がありました。

『アルケアルコ』はフラッシュで動きますが、開発段階の途中で、フラッシュの動作確認をその都度がんがん行えれば、開発作業のスピードアップにもつながるだろうと期待しています。」

## 導入状況

松原氏 「東京に打ち合わせのため定期的に出張しましたが、私自身の出張回数自体は減らせませんでした。同行者の人数は減らされました。私が一人東京へ赴き、他の開発メンバーには、京都に残り作業しながらSOBA mieruka で打ち合わせの内容を聞いておいて・・・というようなことができましたから。開発業務が多忙を極めていましたので、帰社しあらためて議事録を作成し報告をしなくとも、メンバーにダイレクトに情報伝達・共有ができるのは便利です。

開発委託先と常時つないでいつでも話しかけられる環境を作っておくことは、先方の理解が得られることが前提となりますが、効果的だと思います。今後も、開発委託先・提携先とのコミュニケーションにうまく活用できるといいですね。」

## 後記

随所にこだわりが感じられるオシャレなオフィスは、一見の価値があります。お伺いするたびいつも新鮮な印象を受けます。

2007年8月、『アルケアルコ』サービスが正式に開始されますが、アプリケーションの一機能、つながる・情報共有の仕組みとして、TV会議“SOBA mieruka”の組み込みを計画されているとのこと、弊社技術・サービスとの連携も楽しみにしております。

松原様、サービス公開前の大変お忙しい中、お話お聞かせいただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

（井村@SOBA 京都 2007.08）